



第29号 平成27年(2015年) 10月1日発行 【編集・発行】 〒426-8577 藤枝市天王町1丁目7-1 静岡県立藤枝東高等学校同窓会 【同窓会】 電話/054-645-3527 FAX/054-645-3529 <同窓生数>25,218名 <在学生数> 919名 <職員数> 85名 【印刷】 〒426-0041 藤枝市高柳1丁目18-23 株式会社共立アイコム 電話/054-635-4651(代)

# 国際交流でさらなる飛躍を



本校では、校訓「至誠一貫」のもと、志を高く持ち、国際社会に貢献できる人材を育てることを教育目標に掲げており、海外の高校生・大学生等との交流を推進するとともに海外修学旅行の充実を図るなどグローバル教育の推進に努めている。

今年4月から、第26代校長として着任させていただきました松本直己と申します。藤枝東高に赴任いたしました。最初に感じたことは、様々な場面で、本気で多く同窓生の方々に、非常に手厚い御支援を頂戴している学校であるということでした。このような「母校愛」は、きっと御自身が、楽しく充実した高校生活を経験された結果であり、伝統校の力であるところである。



同窓会 会長 小山 明良 (36回)

## 新会長あいさつ

同窓生の皆様には日ごろから同窓会活動に、深い御理解と御協力を頂き誠に有難うございます。私はこの度役員総会において、同窓会会長に選任されました36回生の小山明良です。

この伝統ある藤枝東高同窓会会長として浅学非才ながら、横田前会長が11年もの長い間情熱を傾け、全力投球して頂いた姿を近くで拝見し、いつまでもお願いするのでは申し訳なく思い、また現在藤枝地区支部長をさせて頂いた

いっており、地元ということもあり引き受けさせて頂いた次第です。今、この身に余る重責に、改めて身の引き締まる思いです。微力ではありますが、同窓会発展のため一杯頑張る覚悟です。よろしくお願ひ致します。

私達は平成4年、5年と2年間藤枝東高のPTA会長を務めさせて頂きました。特に平成4年には第3回高円宮杯全日本ユースサッカー選手権大会で全国優勝したことは忘れられない思い出の一つです。

同窓会の使命は会員相互の親睦と母校発展の支援です。これまで同窓会発展のため御尽力頂いた歴代の会長をはじめとする役員の皆様や諸先輩の皆様への御礼に代わる多大な御支援、御協力に対し、心から感謝申し上げます。

## サッカー部 新監督に 小林 公平(76回)氏



サッカー部に新たな指揮官が就任した。同窓生であり、サッカー部OBの小林公平氏(76回)で、ことし4月、県教育委員会に転出した吉野友三氏(67回)からバトンを受けた。

島田一中出身。左サイドバックで活躍して、2001年(平成13)の全国高校総体で準優勝。県選抜にも選ばれ、国体少年の部優勝に貢献した。同期に成岡翔、大井健太郎(ともに新潟)、岡田隆(磐田)のJリーガートリオがいる。

「先生になるのが子供のころからの夢」だったという、東高で恩師の服部康雄氏(48回、現・島田工高校長)に出会って、その思いは一段と膨らんだ。国士館大卒業後、東高での2年間のコーチ経験を経て夢を実現、09年に体育教師として湖西高に赴任した。コーチ時代以来、6年ぶりの母校復帰である。



校長 松本 直己

今年4月から、第26代校長として着任させていただきました松本直己と申します。藤枝東高に赴任いたしました。最初に感じたことは、様々な場面で、本気で多く同窓生の方々に、非常に手厚い御支援を頂戴している学校であるということでした。

「先生になるのが子供のころからの夢」だったという、東高で恩師の服部康雄氏(48回、現・島田工高校長)に出会って、その思いは一段と膨らんだ。国士館大卒業後、東高での2年間のコーチ経験を経て夢を実現、09年に体育教師として湖西高に赴任した。コーチ時代以来、6年ぶりの母校復帰である。

本年度は、平成27年7月4日(土)、藤枝「小杉苑」にて同窓会総会が開催されました。当日は、多数の役員の方に御参加していただき無事終了いたしました。

## 「人間力」を高め、未来を見つめる

## 27年度総会と今後の活動について

### 平成26年度 藤枝東高等学校同窓会会計決算書

平成26年度 藤枝東高等学校同窓会会計決算書 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)			
収入総額		28,121,722円	
支出総額		28,121,722円	
差引金額		0円	
収入の部			
科目	26年度決算額	26年度予算額	増減
繰越金	24,766,548	24,766,548	0
入金	2,846,000	2,856,000	△10,000
寄付及び総会費	502,410	500,000	2,410
雑収入	6,764	2,000	4,764
合計	28,121,722	28,124,548	△2,826
支出の部			
科目	26年度決算額	26年度予算額	増減
会議費	1,001,298	800,000	201,298
事務費	3,023,613	3,190,000	△166,387
事務局費	421,600	500,000	△78,400
旅費	145,000	160,000	△15,000
印刷費	973,105	1,050,000	△76,895
通信費	1,456,908	1,380,000	76,908
備品費	27,000	50,000	△23,000
消耗品費	0	50,000	△50,000
事業費	8,465,287	6,918,756	1,546,531
記念品費	461,177	500,000	△38,823
90周年事業補助費	7,019,000	5,000,000	2,019,000
支部活動助成費	200,888	150,000	50,888
慶弔費	7,127	50,000	△42,873
会館補助費	100,000	100,000	0
会館整備費	0	200,000	△200,000
保険料	46,010	60,000	△13,990
渉外費	102,680	150,000	△47,320
特別会計補助金	468,343	658,756	△190,413
雑費	60,062	50,000	10,062
予備費	0	17,215,792	△17,215,792
次年度繰越	15,631,524	0	15,631,524
合計	28,121,722	28,124,548	△2,826